



Shimotsuke English Journal (SEJ)



Vol. 106

令和8年3月23日

今月のキーワード

教科書活用のポイント、来年度に向けてのお願い

教科書活用のポイント

小学校・義務教育学校前期課程に教科としての外国語が導入されて5年が経ちました。1月に行われた市英語指導者研修会では、教科書「Here We Go!」活用のポイントについて、東京家政大学太田 洋先生よりご指導いただきました。小中接続にも役立つポイントを紹介します。

学年の目標とテーマ

6年生の
目標

日本や世界、自分の将来のことについて、聞いたり、読んだり、話したり、書いたりして、伝え合うことができる。

日本のこと
(Unit 1・2・3)

世界のこと
(Unit 4・5・6)

将来のこと
(Unit 7・8)

5年生の
目標

自分や相手のこと、身近な人や地域のことについて、聞いたり、読んだり、話したり、書いたりして、伝え合うことができる。

自分のこと
(Unit 1・2・3)

身近な人のこと
(Unit 4・5・6)

地域のこと
(Unit 7・8)

★教科書活用のポイント★

～キャラクターとストーリーの活用～

教科書には、個性豊かなキャラクターが様々な英語を使うストーリーが設定されています。ストーリーの中で出会う英語には、「目的」「場面」「状況」の3つの要素がそろっています。ストーリーを繰り返して視聴するだけでなく、ストーリーを活用して子どもたちとやり取りを行うなど、教科書と子どもたちをつなぐことが大切です。



★小中接続のポイント★

～Picture Dictionaryの活用～

Picture Dictionaryは、教科書から取り外しができる絵辞典です。活動の際に言いたい言葉を探したり、教科書の4線に書き写したりする際に役立ちます。「教室英語」や「Response」の一覧、「外国語活動のふりかえり」のページなどもあります。

Picture Dictionaryは、中学校・義務教育学校後期課程の授業で活用することも考えられます。





来年度に向けてのお願い



① 令和8年度の教科書について

対象	発行社	教科書
小学校・義務教育学校 5・6年生	光村図書	Here We Go!
中学校1・ 2年生 義務教育学校7・ 8年生	三省堂	NEW CROWN English Series
中学校3年生 義務教育学校9年生	東京書籍	NEW HORIZEN English Course



※赤字は、発行社が変わる学年

令和8年度に使用する教科書は、上の表のとおりです。中学校2年生・義務教育学校8年生で使用する教科書の発行社が変わります。また、小学校・義務教育学校5・6年生の全児童と、中学校・義務教育学校の全生徒に、学習者用デジタル教科書が提供されます。各学校におかれましては、学習者用デジタル教科書の積極的な活用をお願いします。なお、[学習者用デジタル教科書のライセンスは1年間となります。今年度使用した学習者用デジタル教科書は、4月からは使用できませんのでご注意ください。](#)



② 「しもつけ未来学習テキスト」について

今年度も、「しもつけ未来学習テキスト」を活用いただき、ありがとうございました。教科書の改訂に伴い、教材や授業との関連について見直しを行いました。先日、修正した資料を各学校に送付しましたので、参考にいただければ幸いです。今後も、教科書の内容と関連を図りながら、テキストをご活用ください。

新年度に向けて、学年や小・中学校間でテキストの引継ぎをお願いします。年度末には、小学校・義務教育学校新1年生用のテキストを各学校にお届けしますので、児童に配布してください。

③ 「全国学力・学習状況調査」「CBT とちまるチェック」について

令和8年度全国学力・学習状況調査は、中学校英語の調査を MEXCBT（文部科学省 CBT システム）を利用したオンライン方式で実施します。「聞くこと」「読むこと」「書くこと」「話すこと」の調査すべてがオンラインでの実施になります。中学校2年生・義務教育学校8年生では、とちまるチェックにおいて、CBT を用いて「英語」の調査を行います。各学校においては、事前検証にご協力いただきありがとうございました。調査マニュアルを確認し、調査の実施に向けた準備をお願いします。

